

# こぶしの風

(題字:アイビス 新井葵咲姫さん)



第36号

発刊:令和2年11月20日 発行:社会福祉法人信濃こぶし会 編集:広報誌こぶしの風編集委員会

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村神稻4026番地1 電話(0265)35-8511 FAX(0265)35-9016 E-mail:kobushi@dia.janis.or.jp URL http://kobushikai.or.jp/

## 第二こぶし園 ハロウイン



### 目 次

- 秋満喫 みんなで楽しんだよ ..... 2・3P
- 待望のノア2号納車 (第二こぶし園) ... 2P
- G Hパワーすぽっと 本格稼働 ..... 2P
- 利用者さんの横顔 ..... 3P
- 職場紹介⑥ アイビス ..... 4P
- 職員の素顔・編集後記 ..... 4P

### 作品「お店の名前がいっぱい」



グループホーム 片桐幸雄さん

===== 安心して暮らせる地域をつくるために =====



9月22日に、ぽっぽのスタッフ石原さんと長女の来夏さんが「笛笛」「和太鼓」「獅子舞」の公演に来てくれました。

先ず笛笛の演奏で「もののけ姫」「わらび神」を聴き、和太鼓の演奏では利用者の皆さんも各々気にいった楽器を鳴らしながら「しょうじょうじの狸ばやし」「おさるのかごや」を歌い会場は大盛り上がり!! そこへ真っ黒な獅子が登場! 大きくて黒光りする獅子に驚いて声も出ずスタッフに抱きつく利用者の皆さん。舞いながら近づいてくる獅子にかたまってしまう人もいました。

でも、獅子の口から見える優しい石原さんの笑顔に、ようやく利用者の皆さんにも笑顔が戻りました。



獅子に近づいて触ったり、頭を甘噛みしてもらい最後にはアマビエに扮してくれた来夏さんと一緒に記念写真を撮りました。

黒くて立派な獅子頭は、石原さんのご主人が発泡スチロールで手作りされたものでした。

石原さんご一家の温かさにふれ、また来年の再訪問を今から心待ちにしています。

## 待望のノア2号納車

第二こぶし園に「ノア2号」が新しく仲間に加わりました。

新型コロナ感染症により自由がきかない毎日が続いています。園でも送迎時や作業・ドライブに出かける時も、車両が足りなくて密を防ぐ事ができない場合は企画を断念するといった事が多いため、少しでも密を回避し行動範囲が増えるよう車両の購入を決めました。

昨年度末に購入したノアもあるので、今回は「ノア2号」と名付けました。恒例の安全祈願は、送迎時に白バスの運転を担当している片桐章久神主によって厳粛に執り行われました。末永く安全に乗れるよう、そしてコロナの終息を祈り全員で「ノア2号」を歓迎しました。



こぶし園の皆で何か楽しいことを、と思い今回の企画「手造りバイキング！」を計画しました。今までにお店に出かけてバイキングを楽しんでいましたが、今回は外食が難しいとのことで、バイキングで出てくる料理を自分たちで調理をしました。鉄板メニューの唐揚げをはじめ、ハンバーグやパスタ、ピザやスープとケーキ！たくさんの料理が出来上りました。いよいよバイキング開始！まずは一人一品ずつ取って好きな席に座り食事を楽しみました。まだまだ食べられる人はお代わりをして、最後には「もう食べられない～」「満足した～！」と皆さんお話をしてくださいました。ちょっといつもと違うバイキングでしたが「またやりたい！」と希望も上がる楽しい行事となりました。



## グループホーム「パワーすぽっと」本格稼働

法人内6つ目のグループホームとなります「パワーすぽっと」が9月より本格稼働しました。このホームは、すでに入居されているご利用者の更なる「自立」と「自律」をお手伝いすることを主眼とし、二人用居住ホームとして開設しました。

「自分のことは自分で=自立」「自分の気持ちをうまくコントロールする=自律」と表現されますが、その双方がうまくかみ合って「自分の意志で、自分らしい生活を送りたい」との希望に沿い、その具体化を目指していきます。他のホームも同じ思いではありますかが、小規模



ホームの利点を最大限活かしつつ、「じりつ」を支援者もまた心にとめ、気持ち新たに動き始めました。



10月28日にグースでハロウィンを行ないました。

『ハロウィンを今年もしようよ！』と提案をしてくれた利用者さんのMさんがメインとなり、この日の為にカボチャやクモの巣などの飾り物を作ってくれたり、ハロウィン用のお菓子を選んで、かわいく包装をしてくれたりと準備を進めてくれました。

当日は、魔女や化け猫、ゾンビなど、好きな仮装をして、喬木事業所の“事務所”と“ユアサポートぽっぽ”を回りました。

みんなで『トリック オア トリート！お菓子をくれなきゃイタズラするぞお～』と言うと、職員さん達が『お菓子をどうぞ』と準備してあったお菓子を、みんなに手渡してくれました。沢山のお菓子にみんな大喜びで、嬉しそうに家へお土産としてお持ち帰りました。



## 利用者さんの横顔



いつも元気いっぱい！高等部2年生の“原 凛々杏さん”に、インタビューしました。

- Q 好きな食べ物はなんですか？
- A お肉！（特に）ステーキがいいかな！
- Q 好きなテレビ番組はなんですか？
- A ドラえもんが好き。あとクレヨンしんちゃん

Q 頑張っていることはありますか？

A 今、宿題で、お金の計算を頑張っています。

※小さなお友達の面倒をよく見てくれるグースのお姉さんの存在で、学校であった出来事や習い事の太鼓の事など色々なお話をしてくれます。

また帰りの車の中では、“凛々杏さんクイズ”を出してくれて、一緒に乗っているスタッフやお友達を楽しませてくれます♪そんなユーモアのある凛々杏さんをどうぞよろしくお願ひします。



パドルダックでは、季節に応じて様々な作品を考え、子供達と一緒に楽しみながら作っています。今回はハロウィンのリース作りをしてみました。台紙の段ボールを丸く切り取り、ハロウィンカラーのオレンジや紫色の色紙を貼り付けます。また、かぼちゃ、おばけ、星などのパーツや絵を書いて、思いおもいに台紙に貼り付けていき、素敵なリースが出来上がりました。みんな大満足でパドルの壁に飾ったり、家に持ち帰って玄関や居間に飾ったりしてくれました。これからも色々な作品を作り紹介していくたいと思っています。



## ヘルパーステーション

さいとうたかひろ  
齋藤高廣さん

週1回家事援助で訪問させていただいている、齋藤高廣さんにインタビューをしました。

- Q 楽しみは何ですか？
- A ぐーすか家のショートステイが楽しみ。支援員さんと一緒にご飯を作ったり、話をしたり、頑張ってお手伝いもします。



月1回の七和の余暇活動も楽しみにしています。

Q 今後頑張りたいことはありますか？

A 長野県手をつなぐ育成会本人部会（チャレンジなが）の副会長をしています。

今年は活動ができず残念でしたが、早くコロナが収まって日帰り旅行にも行けるといいかな。

ヘルパーさんが毎週日曜日に来てくれる前に部屋の掃除をしています。話をしながら、タンスや部屋の片付けを頑張りたいです。

※社交的で責任感があり、いつもにこやかな齋藤さん。細やかな心遣いや、優しい言葉掛けに嬉しく思います。

# 職場紹介⑥

## アイビス

アイビスは、一階が養老乃瀧で隣がさつまラーメンという場所にあり、夕方になると食欲をそそられる美味しい匂いがして、幸せな気持ちになるアパートの一室で開所しています。学習室を設けており、来所するとすぐそこで宿題を済ませ、その後は自由に過ごします。利用者さんからの希望によるおやつ作りも楽しみの一つです。ポップコーン、たこ焼き、ホットケーキなどを作り、出来上がるとパドルへも届けて美味しく頂きます。

お茶を飲んだ後のコップの片付け、学習中は静かにするなど、利用者さんが決めた「アイビスの決まり」があり、『決まりが守れなければ小さい年齢の子が通うパドルからやり直します』と明記されており、アイビ

スに行くのを目標にしているパドルの利用者さんもたくさんいます。

活動の内容を自分で考えて、おやつ作りを通して食べることも興味をもつことで、近い将来の自立へ向けての手助けが出来るアイビスでありたいと思っています。



## 職員の素顔

### こぶし園 山口 瞳(事務)



2年前、16年間飼っていた愛犬が天寿を全うした頃、ちょうど娘たちも社会人や大学生として独立していました。「さあ、夫婦で旅行三昧に食道楽。自由な時間を楽しもう！」と考えていましたが、徐々に家がガラ～ンと感じ始め何だか寂しい…。犬を飼いたくなり、夫婦の年齢や犬の寿命を吟味すると今しか飼うタイミングはないと判断。我が家に二代目パピー犬がやってきました。

家の中はやんちゃなパピーのお陰で多端な毎日ですが、再び癒されながら夫婦共同で子育て中。ドッグランや様々な所へ出かけ、犬がきっかけで生まれる笑顔と人の輪が今は楽しい日々となっています。



## 相談支援

### 今村 香澄(相談専門員)

信濃こぶし会で働き始め、9年目となります。成人の方、児童さん、幼児さんの支援に入らせていただいた経験を活かしながら現在は相談支援専門員として力不足ながら利用者さんの生活のサポートをさせていただいております。



私生活では、平成最後の年に子どもが生まれ、今では魔の2歳児目前の時期を迎えており、子育てに奮闘中です！おしゃべり大好き、走るの大好き、乗り物大好き毎日ぎやかです(^-^);

今年4月に育児休業を終え、仕事復帰させていただきましたが今月より再び長期のお休みをいただくこととなりました。ちょこちょこ顔を出させていただきながら皆さんに忘れられないようにしたいと思います。これからもよろしくお願ひ致します。

## 編集 後記

家の玄関ポーチは、寒い日でも午後の日射しが長く差し込みます。ある午後の事、外出から戻ると沢山の猫がポーチに座っていました。その姿を撮ろうとカメラを探していると、わらわらと消えてしまいました。長毛、短毛、ぶち、黒、赤茶、しましま…。どこからともなく集まつた猫達。猫会議か!? 今でも思い出すとほっこりしてしまいます。(伊藤香純)